

平成19年度 各務原市社会福祉協議会 川島支部 決算報告書

■収入の部 (平成19年 4月 1日～平成20年 3月31日まで) 単位:円

科	目	予算額	決算額	備	考
1 交	付 金	350,000	392,000	支部会費総額の35%	392,000
2 メ ニ ュ ー	事業助成金	302,000	252,812	ボランティアハウス 小網地区 36,000 松倉地区(月2回) 72,000 河田地区 36,000 親子ふれあいの会(映画会) 10,000 配食サービス 9,800 機関紙発行 89,012	
3 歳 末 特 別 事 業	助成金	40,000	100,000	お年寄りを囲む会(歳末事業)	100,000
4 寄 付 金 収 入		0	18,200	洋裁学級 5,600 かんたん手芸学級 4,600 お茶お花学級 2,000 杏の会 2,000 ベティーズ 2,000 苺の会 2,000	
5 繰 越 金		1,209,464	1,209,464		
6 雑 収 入		30	4,054	預金利息 2,054 ボランティアハウス交通費 2,000	
合 計		1,901,494	1,976,530		

■支出の部 単位:円

科	目	予算額	決算額	備	考
1 会 議 費		30,000	12,396	総会お茶代など	
2 事 務 費		40,000	42,490	写真現像代、ゴミ袋など 切手代など	32,490 10,000
3 共 通 実 施 事 業 費		30,000	9,800		
1) 福 祉 教 育 事 業 費		20,000	0		
2) 友 愛 訪 問 事 業 費		10,000	9,800	独居高齢者訪問	9,800
3) 支 部 育 成 事 業 費		0	0		
4 メ ニ ュ ー 事 業 費		440,000	346,598		
1) お 年 寄 り を 囲 む 会		0	0		
2) 機 関 紙 発 行		150,000	97,020	川島地区内配布(1回)	97,020
3) ボランティアハウス		180,000	147,000	小網地区(交通費含む) 37,000 松倉地区(月2回)(交通費含む) 73,000 河田地区(交通費含む) 37,000	
4) 子 育 て 支 援 交 流 事 業		70,000	78,320	映画会 48,960 節句行事(ひなまつりなど) 29,360	
5) 配 食 サ ー ビ ス		40,000	24,258	配食材料費	24,258
5 歳 末 特 別 事 業 費		100,000	105,000	お年寄りを囲む会	105,000
6 そ の 他 事 業 費		50,000	54,610		
1) 啓 発 事 業		0	0		
2) ふ れ あ い 事 業		50,000	54,610	生涯学習発表会 備品借用など 35,840 三世代ふれあい交流会 18,770	
3) 雑 支 出		0	0		
7 支 出 計		690,000	570,894		
8 予 備 費 金		1,211,494	0		
9 翌 年 度 繰 越 金			1,405,636		
合 計		1,901,494	1,976,530		

以上の方より
あたたかい善意
をいただきました。
今後の支部社
協活動の中で、
有効に活用させ
ていただきます。
ありがとうございました。

洋裁学級
かんたん手芸学級
お茶お花学級
杏の会
苺の会
ベティーズ

善意の
ご寄付

19年度
活動記録

平成19年10月16日

民生児童委員、食生活改善協議会の協力により、手作り弁当を70才以上の独り暮らしの人に配膳し、安否確認、見守りを兼ねました。



平成19年11月24日

ライフデザインセンター集会所で古稀を迎えた方、65才以上ひとり暮らし、在宅介護者の家族の方を対象にマジックショー、落語で楽しい時間を過ごし古稀の方は、同級生とあって久しぶりの顔を合わせた事もあり、近況などを語り合いながら食事をしていただきました。

自治会、民生児童委員の皆さんご協力ありがとうございました。



平成20年1月15日

魅力ある川島を目指して地域の各団体、シニアクラブ、ボランティア団体等との交流を深め、「住みなれたまち」づくりの実現に向け活発な話し合いをしました。

この話し合いから、渡、北山地区の三世代ふれあい広場が実現しました。



19年度 活動記録



平成20年3月1日

コミュニティ会議の話し合いから実現した渡、北山三世代ふれあい広場です。シニアクラブのみなさんのお手製の五目ごはんは、とてもおいしかったです。

子ども達が遊んでいる竹とんぼはボランティアの方のプレゼント。マジックもできたかな～。



近隣ケア・グループは、こんな活動をしています。

企画委員 小島 利郎

少子高齢化が急速に進行する中で、社協川島支部の組織である、自治会、民生児童委員、(市受託) 包括支援センター、その他の団体との連携によって活動をしています。

近隣ケア・グループ(向う三軒両隣)は地域の一人暮らし高齢者、ねたきり高齢者、高齢者夫婦世帯など様々な不安を持ちながら生活をしている高齢者が地域の中で安心して暮らしていけることを願い援助活動 ふれあい、安否確認を通して日常生活を見守っていこうとするグループです。

松倉・近隣ケア・グループは19年度に発足しました。活動目標としては実行可能な範囲において、福祉的課題を抱える高齢者に対し日常生活の支援を地域福祉の窓口である民生児童委員及び地域代表の自治会連合会からの連絡によりむりなくできる程度の援助活動をするグループです。

尚、この活動にご理解とご参加ご協力をいただける方は各町内自治会長さん宅・民生児童委員さん宅にお問い合わせください。



20年度 活動記録



横断旗の設置

子どもからお年寄りまでの交通事故防止にと支部に100本助成があり各自治会で活用しています。

ボランティアハウス

ほほえみの会代表
荻谷 啓子

町内に住んでいる高齢者、家に閉じこもりがちな人、独居の方々が地域の人といっしょに楽しい仲間作りをしています。手先を動かす事はとても体に良い事です。小物作りをしたり、レクリエーション、軽い体操、又調理実習等、型にとらわれず、皆で会を盛りあげています。小物作りをしているとあっという間に時間も過ぎてしまいます。ボランティアハウス、ほほえみの開催日を待っているわとの声を聞くのがとても嬉しいです。大勢の仲間にお目にかかり、私も元気をもらっています。



三世代ふれあい

渡、北山地区三世代ふれあいを渡公民館で行い 100名以上の参加があり、お経のあと、マジックと落語での笑いのあと、シニアクラブのチラシ寿しをいただき、楽しい時間を過ごしました。



親子ふれあい映画

夏休みの楽しみになった、親子ふれあい映画「がんばれまあちゃん」「交通安全だよドラえもん」を上映しました。子供会役員の協力をいただき、たくさんの親子で楽しみました。

